

山口県感染症発生週報

(第16週:平成30年4月16日～4月22日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:7例(下関、山口、宇部4例、萩)

【4類感染症】

・デング熱:1例(柳井)

【5類感染症】

・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:第15週追加 1例(下関)

・百日咳:第15週追加 2例(宇部)

第16週 4例(下関、山口2例、宇部) 咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。



ヒトスジシマカ (デングウイルスを媒介する危険性のある蚊)

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・インフルエンザ:一部の地域で報告数が増加しています。迅速検査診断結果でA型陽性が105例、B型陽性が10例、A型、B型共に陽性が1例、臨床診断・型不明が39例ありました。また、入院例が周南で2例、宇部で2例ありました。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾病名	14週	15週	16週	疾病名	14週	15週	16週
インフルエンザ	81	114	155	ヘルパンギーナ	0	2	0
RSウイルス感染症	25	20	15	流行性耳下腺炎	9	15	8
咽頭結膜熱	17	8	23	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	105	120	139	流行性角結膜炎	2	2	4
感染性胃腸炎	213	240	274	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	14	10	33	細菌性髄膜炎	1	0	0
手足口病	11	6	20	マイコプラズマ肺炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	0	3	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	28	40	32	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	12	12	13

(3)地域別発生状況

疾病名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	19	0	21	64	2	13	9	26	1	155
RSウイルス感染症	7	2	2	4	0	0	0	0	0	15
咽頭結膜熱	1	4	1	8	3	1	0	0	5	23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	51	17	1	24	12	14	11	7	2	139
感染性胃腸炎	42	27	10	103	18	26	40	8	0	274
水痘	8	1	0	4	10	0	10	0	0	33
手足口病	1	0	0	3	11	3	2	0	0	20
伝染性紅斑	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3
突発性発しん	9	3	0	8	1	3	8	0	0	32
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	5	1	0	2	8
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	1	3	0	0	0	0	0	0	4
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	4	0	7	0	1	0	1	0	0	13

3 感染症発生動向調査における病原体検出情報

・インフルエンザ:インフルエンザウイルスA/H3型(検体採取週 第15、16週)が検出されました。